

McAfee Advanced Threat Defense の管理

研修サービス / インストラクターによるトレーニング
このコースを終了すると最大 32 の CPE を獲得します

McAfee Advanced Threat Defense は高度な標的型攻撃を検出、脅威情報の提供をおこない、より早期のアクションと保護を可能にします。また、従来のサンドボックスとは異なり、検査の能力を拡張し、回避する脅威を見つける機能を持っています。このコースでは、McAfee Advanced Threat Defense ソリューションの設定および管理する方法、およびネットワークインフラストラクチャ全体で脅威情報を共有するために他のマカフィーソリューションと統合する方法について学習します。

アジェンダの概要

1 日目

- ようこそ
- ソリューションの概要
- 配備計画
- McAfee Advanced Threat Defense インストールと設定
- Web インターフェイスの操作
- アプライアンス設定の構成
- 解析用仮想マシンの作成

2 日目

- 仮想マシンとアナライザプロファイルの管理
- マルウェアの分析
- Advanced Threat Defense クラスタの設定
- コンテンツとソフトウェアの管理
- 基本的なトラブルシューティング

対象者

このコースはシステムエンドポイントセキュリティに関連するシステム管理者、ネットワーク管理者、セキュリティ担当者、監査担当者、およびコンサルタントを対象としています。

研修サービスの紹介

アジェンダの概要

3 日目

- McAfee Network Security Platform との連携
- McAfee Web Gateway との連携
- McAfee Email Gateway との連携
- McAfee Enterprise Security Manager との連携
- McAfee ePolicy Orchestrator との連携
- McAfee Data Exchange Layer の基礎
- McAfee Data Exchange Layer (DXL) の展開と使用
- McAfee Threat Intelligence Exchange 基礎
- McAfee Threat Intelligence Exchange 展開と使用

4 日目

- McAfee Network Security Platform との連携

学習目標

ソリューションの概要

この最新リリースの主な機能、メリット、拡張機能など、ソリューションについて説明する。

計画

展開方法を計画する。

McAfee Advanced Threat Defense インストールと設定

アプライアンスがインストールされていることを確認し、アプライアンスの初期設定を行い、Web アプリケーションがアクセス可能であることを確認する。

Web インターフェ이스の操作

Web アプリケーションにログインし、Web アプリケーションを操作し、一般的に使用されている Web アプリケーション、ページ、およびコマンドラインインターフェイスを知ること、インターフェイスの動きと制御方法に精通する。

アプライアンス設定の構成

必要に応じて、McAfee Advanced Threat Defense アプライアンスの設定を構成および管理する。例：ユーザーアカウント、外部サーバー、テレメトリ、Web 証明書など。

推奨する事前知識

- Windows とシステム管理、ネットワーク技術についての豊富な知識。
- コンピュータのセキュリティ、コマンドライン構文、マルウェアとマルウェア対策、ウイルスとウイルス対策、Web テクノロジーについての豊富な知識。
- McAfee ePO、McAfee NSP、および / または McAfee Web Gateway のいずれか 1 つ以上の McAfee ソリューションに関する経験。

関連コース

- McAfee Network Security Platform の管理
- McAfee Email Gateway の管理
- McAfee Enterprise Security Management System の管理
- McAfee Web Gateway の管理
- McAfee VirusScan と McAfee ePO の管理

研修サービスの紹介

分析用仮想マシンの作成

サポートされているオペレーティングシステム用の分析用仮想マシンの作成方法、仮想マシンディスク(VMDK) ファイルのアップロードと変換、およびログファイルの表示によるステータスの監視方法を知る。

仮想マシンとアナライザプロファイルの管理

分析用仮想マシン (VM) のプロファイルの作成と管理する。

マルウェアの分析

分析のためにコンテンツを提出し、結果を解釈し、レポートを生成し、ホワイトリストとブラックリストを管理する。

Advanced Threat Defense クラスタの設定

Advanced Threat Defense クラスタを構成および管理する。

コンテンツとソフトウェアの管理

セキュリティコンテンツとソフトウェアの更新とアップグレードを管理する。

基本的なトラブルシューティング

基本的なトラブルシューティングに役立つリソースとツールを確認して使用する。

製品統合と脅威情報の共有

他の McAfee ソリューションと Advanced Threat Defense の連携により、統合の利点を活用し、より深い分析と脅威情報の共有を実現する。



マカフィー株式会社 www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 20F TEL: 03-5428-1100 (代) FAX: 03-5428-1480
西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2 近鉄堂島ビル 18F TEL: 06-6344-1511 (代) FAX: 06-6344-1517

本資料は弊社の顧客に対する情報提供を目的としています。本資料の内容は予告なしに変更される場合があります。本資料は「現状のまま」提供するものであり、特定の状況あるいは環境に対する正確性および適合性を保証するものではありません。McAfee および McAfee のロゴは米国法人 McAfee, LLC またはその関係会社の登録商標です。その他すべての登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。Copyright © 2018 McAfee, LLC